

## 芸林民夫教授 経歴及び著述等目録

Curriculum Vitae

The Personal History of Thomas Guerin ; later  
known as : 芸林民夫

Born : July 18, 1933 in Chicago, U.S.A.

Father : Frederick Francis Guerin ; Mother :  
Cecelia

Name : Thomas Frederick Guerin

1935 : Moved to Denver, Colorado, living there until graduating from high school.

1951 : Attended Glen Ellyn College of Chicago University.

1954 : Graduated with the degree of Bachelor of Philosophy.

1954 : Attended Maryknoll Novitiate in Bedford, Massachusetts.

1955 : Matriculated in Maryknoll Seminary in Ossining New York as a candidate for the Catholic Priesthood.

1957 : Awarded the degree of Bachelor of Divinity.

1959 : Awarded the degree of Master of Education.

1960 : Ordained a priest of the Roman Catholic Church.

昭和35年 8 月宣教活動で日本に渡る。

- ♪ 35年 8 月— 1961年 6 月に東京の六本木の聖ヨセフ日本語学校に通う。
- ♪ 37年 7 月に松坂カトリック教会に派遣され、津市のベネディクト会高等学校で英語を教える。
- ♪ 38年 7 月、北海道夕張市清水沢カトリック教会に派遣される。
- ♪ 43年特殊学校清水沢学園設立する。
- ♪ 44年日高地方静内町に派遣され、三才未満児のベビーホーム保育園を設立する。
- ♪ 45年 4 月—平成10年 3 月まで苫小牧駒澤短期大学英語の非常勤講師を勤める。



- ♪ 48年3月11日、日本人女性と結婚する。
- ♪ 49年8月札幌大学短期大学部英語の非常勤講師になる。
- ♪ 50年4月札幌大学女子短期大学英文学科助教授に任命される。
- ♪ 50年10月、帰化によって日本国籍を取得。
- ♪ 56年4月札幌大学女子短期大学部文化学科に移る。
- ♪ 58年4月教授に任命される。
- ♪ 60年4月—61年3月イタリアフィレンツェ大学留学する。

札幌大学から与えられたこの一年間の留学中に、研究の観点が変わって、ルネサンス文化から神話に対する研究を始める。それ以来人生そのものに対する見方が変わり、論文などは神話に集中することになった。平成10年4月札幌大学文化学部に移る。

平成16年3月定年に伴って退職する。

家族：妻　；みつ

長男：盾　；昭和48年9月29生まれ；アメリカジョージワシントン大学機械工学学士

次男：力　；昭和50年1月2生まれ；東海大学と東海大学学院、文明学修士

長女：圭　；昭和51年12月7生まれ；東海大学生物工学学士  
札幌大学の援助と研究活動によって訪ねることが出来た世界の国：

アメリカ、アンチグア、アンドラ、イギリス、イスラエル、イタリア、イラン、インド、インドネシア、エジプト、オランダ、カナダ、韓国、ギリシア、シリア、スイス、セント・ルチア、中国、ドイツ、トルコ、バチカン市国、フィリピン、フィンランド、フランス、ベトナム、ベルギー、ポルトガル、香港、メキシコ、モナコ、ヨルダン、レバノン、ロシア。

業績：

1. Thomistic Metaphorical Analogy ; A dissertation submitted to the Department of Philosophy at Glen Ellen in partial fulfillment of the requirements for a Bachelor of Arts Degree ; Chicago, 1955
2. Japan Versus English ; 昭和51年3月；札幌大学外語学部紀要「文化

と言語」第9巻第2号

3. Phonetic Substitutions in English by Japanese ; 昭和51年3月 ; 札幌大学外語学部紀要「文化と言語」第9巻第2号
4. The Effect of Japanese Tonal Accent Patterns on English Intonation and Accent ; 昭和51年10月 ; 札幌大学外語学部紀要「文化と言語」第10巻第1号
5. The Use of the Voice Visualizer in Language Training and Linguistics ; 昭和52年3月 ; 札幌大学外語学部紀要「文化と言語」第10巻第2号
6. Can We Teach English Pronunciation to Japanese Students? ; 昭和53年3月 ; 札幌大学外語学部紀要「文化と言語」第11巻第2号
7. Pronunciation Problems in English Arising From Japanese Modes of Phonological Production ; 昭和53年9月 ; 「札幌大学教養部・女子短期大学部紀要」第13号
8. Teaching English to Children —A Different Approach ; 昭和56年5月 ; 「札幌大学女子大学部紀要」竹森健夫先生退任記念
9. LL 教室の近代的な利用 ; 昭和56年9月 ; 「札幌大学教養部・女子短期大学部紀要」開学15年記年号
10. The Metamorphoses of Loan Words ; 昭和57年9月 ; 「札幌大学教養部・女子短期大学部紀要」第20号
11. Heroes in Mythology I, Gilgamesh ; 平成1年9月 ; 「女子短期大学部紀要」第14号
12. Heroes in Mythology II, Heracles ; 平成1年2月 ; 「女子短期大学部紀要」第14号
13. (資料紹介-1) 神戸英国領事館関係文章目録稿 (共著) 平成1年9月 ; 「女子短期大学部紀要」第14号
14. Heroes in Mythology III, Heracles ; 平成2年9月 ; 「女子短期大学部紀要」第16号
15. 上川・石狩のリゾート開発と農村変化 ; 平成3年10月 ; 「札幌大学教養部紀要」札幌大学25周年記年号
16. Individualism and Mythology ; 平成3年 ; 「女子短期大学部紀要」第

20号

17. Mythological Bases of Social Consciousness ; 平成 4 年 2 月 ; 「女子短期大学部紀要」 第19号
18. Mythic Values in Japanese and America — Comparative Contemporary Mythology ; 平成 5 年 3 月 ; 「地域・情報・文化」 女子短期大学部創立25年記念論文集
19. Play and the Japanese ; 平成 6 年 9 月 ; 「女子短期大学部紀要」 第24号
20. 祈りの文化 ; 平成 7 年 3 月 ; 「札幌大学女子短期大学部紀要」
21. Achilles, the Ultimate Hero ; 平成 7 年 3 月 ; 「札幌大学女子短期大学部紀要」
22. Mythic Values in Japan and America II ; 平成 7 年 3 月 ; 「地域・情報・文化」 札幌大学女子短期大学部記念論文集
23. Yaweh and the Snake Goddess ; 平成 6 年 3 月 ; 「札幌大学女子短期大学部紀要」
24. Twins and Heroes ; 平成 7 年 3 月 ; 「札幌大学女子短期大学部紀要」
25. The Mythology of War ; 1997年 3 月 ; 「札幌大学女子短期大学紀要」
26. The Myth of Cultural Supremacy ; 1998年 3 月 札幌大学文化学部 「比較文化論叢」 1 号
27. Nation as Meme ; 1999年 3 月 札幌大学文化学部 「比較文化論叢」 3 号
28. The Social Aspects of Gift Exchange in Japan ; 1999年 7 月 札幌大学文化学部 「比較文化論叢」 2 号
29. The Meme of National Identity ; 1999年 3 月 札幌大学文化学部 「比較文化論叢」 6 号
30. 国籍意識— (29番の和文要約)
31. Sexual Mythology in India and the West ; 2000年 9 月 ; 札幌大学文化学部 「比較文化論叢」 13号